



2021年～2022年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度 国際ロータリー会長

シェカール・メータ 氏

Shekhar Mehta

第38話 皆様ありがとうございました



このコーナーを担当させて頂き、とうとう最終話となりました。家では牛乳、麦茶などしか飲まないバカ舌の私に務まるかどうか不安でしたがなんとかここにたどり着けました。途中「面白いですね」との励ましがとても大きいものでございました。

私でご紹介申し上げましたウイスキー達はごくごくほんの一部です。それぞれの地域で歴史と伝統を重んじ、頑なに造り続ける人々や、その地域の気候、風土にも思いを寄せつつ飲ませて頂く時間は素晴らしいものであると考えております。

ウイスキーがお好きな方がご自身にとって愛すべき1本に巡り合えますことを願っております。

一年間ありがとうございました。

6月はロータリー親睦活動月間です。

2021～2022年度(第64期 鶴田年度)

6月第4例会プログラム

- 点 鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 幹事報告・委員会報告
- ミニ卓話
- 会食
- 今期事業報告
- 退任挨拶
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- ロータリーソング

6月23日(第3093回) VOL. **38**

- 会 長
- 四つのテスト
- 親睦活動委員会
- 小網 祐司会員
- 理事・委員長
- 会長・幹事
- S.A.A
- 出席委員会
- 会 長
- それどころロータリー

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番
創 立 1958年2月14日(昭和33年)
承 認 1958年3月 7日(昭和33年)

事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社
会長 鶴田 一郎 幹事 中島 賢一

第64期事業報告

会員組織委員会

佐藤 ぱうろ 会員組織委員長

事業計画に対する実績

1. 会員数60名への回復はかなわず、会費免除の細則適用をもってしても現状維持にとどまった。
2. 会員選考は異動に伴う企業出向会員の選考のみで、職業分類表の検討を随時行った。
3. 新入会員へのオリエンテーションは実施できたが、STAR委員会の開催はできなかった。



委員長総括

今期も年間を通じてコロナ禍にあり、休会期間もあり制約の多いクラブ運営を強いられ、また、年度当初の委員長からの交代等もあって、思うような会員増強や新会員向けのプログラムの実施はできませんでした。そのような状況でも各委員長は各々の担いを全うしていただけたと思います。次年度は会長として、全面的に会員組織委員会をバックアップしたいと思います。

会員増強委員会

高橋 宏成 会員増強委員長

事業計画に対する実績

・青少年奉仕委員会、国際奉仕委員会、社会奉仕委員会と連携して、「ロータリーの台所」に参加し、将来のロータリアンに成るべく地域の方々に参加して頂きましたが、会員獲得には至らなかった。



委員長総括

コロナの影響もあり会員候補者に対しての、アプローチができずに1年が過ぎてしまったのが正直な感想です。コロナが収束し、経済も回復基調に転じて、ようやく4月、5月に入って奉仕活動ができるようになりました。クラブのPR活動の成果も徐々に増えてきています。おそらく、次年度の会員増強に繋がるのではないかと思います。

職業分類・会員選考委員会

渡邊 俊樹 職業分類・会員選考委員長

事業計画に対する実績

1. 職業分類表を確認し、充填、未充填を確認した。
2. 1名の推薦申込書を受領し慎重に検討し理事会に報告し承認された。
3. 現在の社会情勢に適応した、新分野の職業分



類を検討した。

ロータリー情報委員会

大槻 利夫 ロータリー情報委員長

事業計画に対する実績

RI テーマ「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」地区テーマ「地球の未来を想い地球社会に貢献しよう」を会員にクラブスローガン「ありがとうロータリー楽しもうロータリー」理解してもらいながら、新入会員に権利と責務と奉仕活動に関するオリエンテーションを行った。今年度の入会者は、東日本電信電話茨城支店 濱田正人様



常陽銀行土浦支店 支店長 清水勉様でした。

次にスター委員会開催です。理事役員と新入会員との情報交換を行う予定でしたが、コロナウイルス感染の為スター委員会が出来なかったのは残念でした。

クラブ管理運営委員会

小坂 博 クラブ管理運営委員長

事業計画に対する実績

各委員会はそれぞれの活動を致しました。

但し、コロナウイルス禍のため休会になった例会があった為、活動が制限された事は残念でした。クラブ活動のあり方を考えさせられました。様々な方向から例会を検討する必要があると思います



委員長総括

一にも二にもお互いにお会いすることがどれだけ大切かあらためて認識するとともに、ロータリークラブの基本は互いにお会いすることに尽きると思いました。そのことをこれからも大切にしていきたいと思いました。

親睦活動委員会

福田 雅典 親睦活動委員長

事業計画に対する実績

- ①観桜会（夜例会）を実施し、新入会員・退会者の歓送別会を実施した。また、土浦南ロータリークラブ様との合同懇親会・ロータリーの夕べを実施した。



- ②休会等もあったが、臨機応変に対応し全ての月間でお祝いを行うことができた。

- ③例会時、委員会メンバー・出席委員会と共に連

携し、体温チェック・アルコール消毒など感染拡大防止策を念頭に出席者へのお出迎えお見送りを行った。

④他クラブの交流会・ゴルフコンペの参画など動員受付管理に努めた。

⑤スクラッチ会の参加・受付等を行った。

委員長総括

ロータリーの二本柱として重要な「親睦と奉仕」を念頭に活動して参りました。本年度の色として、会員をはじめクラブが飛躍的に成長する為に会員相互の親睦を図り、奉仕に繋げることができたと思っております。

長期化している新型コロナ感染症拡大防止も視野に入れ、世の中の状況を鑑みながら、例年行なわれている観桜会・土浦南ロータリークラブ様との合同懇親会などの親睦事業も無事行うことができました。継続的なコロナ禍ではありましたが、親睦の機会を最大限に活用し、ロータリアンとして意義ある場を設えることができたものと思っております。会員の皆様に対しまして、ご協力の感謝御礼を申し上げます。1年間ありがとうございました。

プログラム委員会

橋本 祐一 プログラム委員長

事業計画に対する実績

①コロナ過で外部からの卓話者を依頼できない状況において、クラブ内の会員から日頃の状況や過去の土浦RCや土浦市の歴史について語ってもらう【ミニ卓話】を実施した。



②通常の卓話以外に芸能人（オゾンボーンの高松）卓話を行った。

委員長総括

コロナが中々終息に向かわない中、外部の講師を卓話にアサインする難しさを非常に感じた1年でした。本来であれば、会員の皆さんが興味を持つ、メディア関係の卓話や通信技術関係の卓話を中心にいろいろな分野の卓話をご用意して、【楽しめるロータリー】をプロデュースしたかったのですが、今一つ工夫が足りなかったことが反省点です。

クラブ会報委員会

臼田 恭士 クラブ会報委員長

事業計画に対する実績

今年度も新型コロナウイルスのまん延防止等の発令により、一時期、例会が休止となりましたが、休止の間にも臨時号として、理事会の報告や地区行事の報告等を掲載し、会員の皆さんに情報を提供することが出来ました。



通常の例会の週報に関しましては、例会の様子

を写真で掲載することで、なかなか出席できない会員に現状をお知らせすることができました。

委員長総括

今年度も見やすく、分かりやすい会報の作成に努めてまいりました。内容に関しましては、クラブ会報委員会だけではなく、会長、幹事にも事前確認をしていただき、構成面等で非常に助かりました。

次年度以降も関係する方々と共に事前確認を行い、より良い週報の作成に努めていただければと思います。

公共イメージ委員会

平島 隆之 公共イメージ委員長

2021-22年度の公共イメージ委員会が掲げる事業計画は、



1. 「ロータリーの友」紹介
 2. クラブ HP、クラブ SNS 等を利用した情報発信
 3. 会員企業メディアを通じてのクラブ活動情報発信
 4. クラブのイメージビデオ作成
 5. 公共イメージ向上につながる活動への参画
- の5つの計画を立てて活動しています。

各計画に対する今年度の活動実績について、以下、ご報告いたします。

1. 「ロータリーの友」紹介

これまでコロナで休会していた期間を除き計8回（7月第1例会、10月第2例会、12月第1例会、1月第1例会、3月第1例会、4月第2例会、5月第1例会、6月第1例会）、例会でロータリーの友を紹介。

2. クラブ HP、クラブ SNS 等を利用した情報発信

週に1～2回、クラブ HP やクラブ SNS（Facebook と Twitter）で、当クラブの活動やロータリーに関連する話題&活動内容について広く情報発信を実施。

3. 会員企業メディアを通じてのクラブ活動情報発信

・11月3日に実施した2820地区の「茨城海岸美化プロジェクト」において、海岸でのゴミ拾いの様子を J:COM さんに取材、その後、番組で放送していただきました。

・4月10日の霞ヶ浦沿岸の道路沿いのゴミ拾いの様子を取材していただき、その後、番組で放送していただきました。

・5月22日に開催した「ロータリーの台所 in つちうら」において、畑への野菜の苗植えや、カレーをつくって一緒に食べた様子を取材していただき、その後、番組で放送していただきました。

4. クラブのイメージビデオ作成

会員の例会参加が多いと見込んだ11月4日のガ

バナー公式訪問日に、クラブイメージビデオ作りのための素材準備として、業者さんを介して、多くの会員さんへの簡単な動画インタビューをさせていただきました。

このインタビューを盛り込むとともに、これまでのクラブの歴史や奉仕活動の様子を採用して編集し、3月第1例会でクラブ紹介動画としてお披露目させていただきました。

皆さんには概ね好評であるとの評価と感触を得ております。

5. 公共イメージ向上につながる活動への参画

活動実績無し。

総評として、コロナで例会を含むクラブ活動の制約を受けた中、計画していた各事業を順調に実施できたと評価しています。

奉仕プロジェクト委員会

飯山 孝之 奉仕プロジェクト委員長

事業計画に対する実績

コロナ禍の中、各委員会との連携をもって、奉仕活動が実施された。

特に「ロータリーの台所 in つちうら」やロータリー財団地区補助金の活用による、サイクリングの拠点に特殊自転車 2 台の寄贈、りんりん道路やマラソンコースの清掃など奉仕作業が実施され、地域の発展と住民福祉の向上に貢献した。



青少年奉仕委員会

鈴木 亮 青少年奉仕委員長

事業計画に対する実績

1. 大学生、高校生との交流を図る
上半期はコロナの影響が有り、思うような活動が出来ませんでしたが、今年に入りランロードクリーン作戦（令和 4 年 4 月 10 日）・ロータリーの台所（令和 4 年 5 月 22 日）など学生さん達に参加を頂き、交流を図る事が出来ました。今期から新たな取り組みとして【ボランティア参加証明書】を発行する事として、奉仕活動に参加した学生さん達に授与致しました。

奉仕活動を通じ、【つくば国際大学】【霞ヶ浦高等学校】の学生と交流が出来ました。

2. 土浦ローターアクトクラブの活動を支援する
つくば国際大学 3 年生 4 名を対象にローターアクト説明会を実施しました。

土浦ローターアクトクラブへの新規入会者が 2 名有り、会員増強が出来ました。（現在 3 名所属）

茨城海岸美化プロジェクト・ランロードクリーン作戦、霞ヶ浦ウォーキング、ロータリーの台所などアクトクラブから積極的に参加を頂き、共に奉仕活動を行う事が出来ました。



土浦南、つくば学園ローターアクトと 3 クラブ合同での例会も実施する事が出来ました。

3. 地区青少年事業への参加

令和 3 年 7 月 18 日に開催された国際ロータリー 2820 地区青少年奉仕研究会に参加し、土浦ロータリークラブ 10 月第 2 例会で会員の皆様にご報告させていただきました。

委員長総括

地域の継続的発展を考える時、青少年奉仕活動には【次世代を担う地域の若いリーダーを育てる】という重要な役割があると思います。今期は会員増強を中心に土浦ローターアクトの活動を活性化し土浦 RC と共に活動する事が出来たと思います。しかしながら次年度はアクトクラブへの考え方が大きく変わります。

今後の課題としては、土浦ローターアクトクラブがアクトクラブ主導での活動を行い、独立した組織になる事が求められております。

このような事情を含め青少年奉仕委員会の活動は会員の皆様方のご支援が必要不可欠であります。引き続きのご支援をお願いすると共に、今期の多大なご協力に感謝申し上げます事業報告とさせていただきます。

国際奉仕委員会

廣瀬 正 国際奉仕委員長

事業計画に対する実績

1. 陽明 RC との友好関係の一環として、12月第3例会へ ZOOM 例会参加を呼び掛けたところ、陳添桂さんが例会へ参加してくれました。又、3月19日の陽明 RC 45 周年記念式典・祝賀会へ ZOOM で参加し祝いのメッセージを届ける事が出来ました。相互メイクアップは実現しませんでした互いの友好関係維持に繋げる事が出来ました。

2. 訪台は叶いませんでしたが、次年度以降対面での調印式が開催される事を期待いたします。「この指とまれ事業」では、国際子ども絵画支援プロジェクトとクリスマスドロップ作戦へ賛助する事が出来ました。

3. 留学生に対する食糧支援・食事提供に関しては、青少年委員会の協力を得、『ロータリーの台所 in つちうら』と云うタイトルで農作物の植え付けとカレーライスの提供をする事が出来ました。50 名を超える参加者の内 10 名の留学生に奉仕と親睦の機会を与える事ができ、次年度事業へ繋げる布石となりました。

委員長総括

あっという間の一年間でした。一つ一つの事業を行うには多くの人々の協力が無ければ出来ません。コロナ禍において皆が協力し合い 出来る限りのことを精一杯やりました。会員の皆様へ心より感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。





2021-22 年度 土浦 RC 第 64 期会長 鶴田 一郎

創立 64 年の歴史と伝統のある第 64 期土浦ロータリークラブ会長を仰せつからうすぐ 1 年が経とうとしています。あっという間の 1 年間でした。その間、残念ではありましたが、コロナ感染症対策の関係で数カ月の休会をせざるを得ない事もありました。しかし、会員の皆様の御協力で任期を無事終了出来そうです。定款等規約の改正や諸手続き雛型の作成も終了出来ました。それぞれの委員会活動も新規の事業をお願いしましたが、楽しんで活動して頂いたと思います。それにもましてロータリアンのご家族が色々な活動にご一緒に参加された事は土浦クラブの誇りだと感じた次第です。又、同様にアクト関係のメンバーや米山奨学生、その他の外国人留学生、一般の方々と大学生も楽しい奉仕活動に参加されました。勿論、同分区のロータリアンも参加されています。土浦クラブの奉仕活動がクラブ内に留まらず、地域の人々に徐々に認知された良い活動になったと思います。これらの活動に伴って、ボランティア活動参加証明書の贈呈も参加された皆様には思い出に残る良い記念になったと感じています。土浦ロータリークラブ会長としての感謝の気持ちを形として表しました。

ロータリークラブの社会認知度向上に向けて会員の皆様のお力添えを戴き、土浦クラブ紹介ビデオの作成を致しました。公共イメージ委員会制作で、ホームページでいつでも見られる様になっています。ロータリークラブ、特に土浦ロータリークラブに興味を持たれた方、若しくはボランティア活動を検索された外部の方が見られてもお役に立てる十分な価値があると信じています。J-COM さんの御協力でクラブ活動が 4 回ほど放映されています。

その他、SAA のニコニコお礼の土浦クラブ独自の切手返礼や例会開始時の「私の好きなメロディー」放送など色々な楽しいクラブ活動、「コロナに負けるな」観桜会・合同例会も大盛況でした。2 年ぶりの秘湯の会は米山梅吉記念館に行きましたが、夜遅くまで、ロータリー談義に花が咲きました。「りんりん道路清掃」、「ブラインドマラソン実行援助」も多くのメンバーやご家族、アクトメンバー等の参加があり(ありがとうロータリー)でした。まだまだ沢山のご報告したい活動がありますが、最新の「ロータリーの台所 in 土浦」を最後にご報告したいと思います。①海外留学生の食事支援・②学生、アクトメンバー、近隣住民の皆様、ロータリアン及びご家族との農業体験を通じた交流・③介護活動についての現場見学及び知識の習得、を目的に約 60 人弱でおいしい食事を作り、楽しめる活動を行いました。

残念だったのは、姉妹クラブ(台北陽明クラブ)との姉妹クラブ調印式がコロナの影響があり、現地で行えなかった事です。次年度に繰り越しますが、是非実現出来ればと願っています。

「楽しもうロータリー」いつまでも・どこでも・だれとでも・

「ありがとうロータリー」RI に・地区に・分区に

・そして一番大事な土浦ロータリークラブとメンバーとご家族に



2021-22 年度 土浦 RC 第 64 期幹事 中島 賢一

私が幹事としてお話しすることも最後になります。私はこうして人前で話すことに慣れておらず、得意ではありません。それでも幹事を引き受けたのは、鶴田会長の温和人柄とその雰囲気からです。趣味も似通っています、鶴田会長がヨットで、私がウィンドサーフィンです。なんとなく気が合うんじゃないかなと感じていました。

土浦ロータリークラブに入会して 8 年、どのように会が運営されているのか、興味がありませんでしたし、このような団体に参加していた経験もなく、幹事の役割も理解しないまま引き受けました。

“会長の言うことを聞いていれば良いのだろう。事務局がサポートしてくれるだろう”とあまり深く考えずにオーケーしてしまいました。それから 1 年間、準備期間である次年度幹事の年に中国へ 3 ヶ月間、また度々の国内の出張など、理事会にも満足に出席することができず、ガバナー公式訪問にも関わらなかった私は、“来年やり方がわかるのだろうか?”と少し焦りが出てきました。さらに春先ごろ、前事務局の前野さんが退任することになり一気に不安モードに陥りました。

いよいよ鶴田年度が始まり、世間ではコロナ禍で、対面での集会ができる雰囲気ではなく 8 月、1 月、2 月と 3 ヶ月間例会を休会にしなければならませんでした。私は Zoom 例会の導入や臨時週報の発行、土浦 RC のイメージビデオの作成など、集まれなくてもできることを少しずつやっという手探りで会の運営を模索していました。

“なんとか通常に戻したい”、“事業計画を進めたい”との思いが通じたのか、4 月の観桜会を皮切りに、土浦南 RC との合同懇親会や職場見学を兼ねた温泉旅行なども実行することができました。また、“ロータリーの台所”では、会員増強、職業奉仕、国際奉仕、青少年奉仕など委員会の枠組みを超えた協力関係で実現することできて、本当に素晴らしい試みだったと思います。

この一年間を振り返ってみると、不慣れで準備不足や経験不足により、うまく会長を支えられなかったり、幹事であるにも関わらず前のめりな意見で自分が出過ぎてしまったりと諸先輩方から見たら不体裁この上なく、会長の期待に十分に答えられなかったのではないかと反省することが多いと感じます。

今の気持ちを素直に表すとすれば、“もう一年やらせてもらえればもっと良くできるのに”と言う思いが 20%、“もう二度とやりたくない”と言う思いが 80% ぐらいの感じです。

これから幹事になる人たちに伝えたい事はというと、この一年間は私にとって、すごく良い経験でした。組織の運営やロータリーについて理解が深まりました。大変勉強になり成長できたなど実感していることです。

最後になりますが、私を幹事にしてくれた鶴田会長にとても大きな感謝をしています。

不慣れな幹事を暖かくご寛恕いただいた皆様、力強く支えていただいた理事会の皆様、コロナ禍の中苦慮しながら事業を推し進めていただいた委員長方々に御礼を述べまして、幹事退任の挨拶としたいと思います。

“皆様のサポート、応援に心より感謝いたします。ありがとうございました”

例会の様子



にこにこBOX

6/16 計67,000円 累計2,225,000円

私の好きなメロディ

エイリアンズ (キリンジ)

廣瀬 太 会員



土浦ロータリークラブ Rotary
2021-2022年度 (第64期 鶴田年度)

私の好きなメロディ

エイリアンズ

(キリンジ)



初期の代表曲。

最近、ラジオで流れていて気になりだし、手持ちのCDを探してみたのですが、見つからなかったので、CDを再購入するかダウンロードするか考えています。

廣瀬 太

メイクアップ

6/15 日立北ロータリークラブ例会 鶴田



日立北ロータリークラブ例会

6/19 会員基盤向上セミナー(ZOOM) 白田、佐藤(ば)、沼尻

6/21 古河東ロータリークラブ例会 鶴田



古河東ロータリークラブ例会

出席報告

会 員	欠 席	出 席	免除・欠席	出席率
54名	18名	33名	3名	64.70

出席 (会場) 32名 (ZOOM) 1名

例会予告

6月30日 【休会】第5週
7月7日 第65期 会長・幹事からの新年度のごあいさつ 各種お祝い
「ロータリーの友」紹介